

決算審査 質疑

決算等特別委員会



ここが
聞きたい



大坂 俊 委員長

令和6年度の一般会計及び各種特別会計の決算案は、本定例会会期中の決算等特別委員会（大坂俊委員長）で4日間の審査をしました。

その中から質疑の一部を紹介します。



育成中のピーカンナッツ苗木

ピーカン栽培管理委託料
苗木育成の状況は？
問 苗木育成に関する成果は。
答 種子からの苗木と接ぎ木苗育成に取り組んでいるが、これまでに成功したのは1本だけと難しい状況。どこに問題があるか、協定先の東京大学などと連携し精査していく。



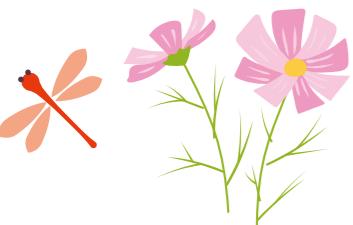
入居の問合せが続くチャレンジショップ（高田町）

商店街活性化支援事業費
チャレンジショップの状況は？
問 入居の問合せ状況は。
答 契約期限により店舗2区画分と飲食1区画分が空く予定で、既にその後の入居について問い合わせがある。現在入居している事務所は1年ごとの契約更新だが、別の場所での営業も考えられるので指定管理者や事業者と相談していく。



魅力化の進む道の駅高田松原

魅力化の進む道の駅の魅力化は？
問 道の駅専門家派遣の成績は。
答 季節ごとのマルシェ開催や客の動線を考えた商品棚の配置などを行った。今後は道の駅の魅力向上、売上増加のため改善事業計画を策定予定である。



市営住宅使用料家賃未納への対策は？
問 市営住宅家賃の未納が増えているが対策は。
答 年一回の収入申告や減免申請をしないことで家賃が高額となり、払えなくなることがある。状況に合わせた納付指導に努める。

災害援護資金貸付金債権回収の取り組みは？
問 災害援護資金8200万円が未納だが対応は。
答 これは震災後、金融機関から借入できない人への貸付金なので、回収が難しかることは当初から想定されていた。引き続き国に対して償還期間の延長と償還免除要件の緩和を要望していくとともに、公平性の観点からも返済を求めていく。

ふるさと納税寄附金なぜ減少か？
問 ふるさと納税減少の要因は。
答 一番人気のカキの収量が減ったことが大きい。一次産品は天候などの影響を受けやすいので、その確保に向けて担当課とも連携を取り組む。コメや缶詰など新しい返礼品もPRしていく。

たかたのゆめ推進事業費栽培面積等の減少要因は？
問 たかたのゆめ作付け農家や栽培面積が減少傾向だが要因は。
答 ひとめぼれより概算金が安かつたことが一因。JAへの働きかけを行ってきましたことで、来年度から両銘柄が同額となつた。今後も機会を捉えてPRし栽培を推奨していく。



ふるさと納税一番人気のカキ

結婚新生活支援補助金交付実績は？
問 結婚29組に対し3件の交付実績は少ないのでは。
答 今後もPRを強化し、丁寧な相談に努める。夫婦の所得合算で500万円未満という条件についても検討する。

地域力創造専門家派遣業務
道の駅の魅力化は？
問 道の駅専門家派遣の成績は。
答 季節ごとのマルシェ開催や客の動線を考えた商品棚の配置などを行った。今後は道の駅の魅力向上、売上増加のため改善事業計画を策定予定である。

教育情報ネットワーク推進校務DXの状況は？
問 デジタル技術を活用して学校業務の効率化や変革を目指す校務DXの状況は。
答 教員のデジタル技術に対する得手不得手により学校間格差がある。学級の二ーズを聞き、ICT支援員を増やすことについても検討中である。